

研究所の研究活動・事業報告記録

司会 田中 良広（教育研修・事業部）

【研究所の活動について】

説明者 勝野 頼彦（理事）

平成27年度は、本研究所の独立行政法人としての第3期中期目標・中期計画の最終年度にあたり、第4期中期目標・中期計画に向けて、研究活動、研究方針、研究体制、研究課題、研究成果の還元方法について説明がなされた。また、我が国のインクルーシブ教育システムの構築に寄与すべく、「インクルーシブ教育システム推進センター」の設置及び本研究所と地域が協働して行う新しいタイプの研究として実施する「地域実践研究事業」の紹介がなされた。

（以上、要項p12参照）

【事業報告】

「諸外国のインクルーシブ教育について」の事業報告

報告者 棟方 哲弥（企画部）

本研究所の国際関連事業について報告があった。まず、研究所の海外情報収集システムの概要及びフランス国立特別支援教育高等研究所との協力協定の締結等が紹介された後に、諸外国のインクルーシブ教育システムの構築に向けた取り組みの特徴と基礎的な統計情報などにより、その現状が説明された。また、障害者権利条約の批准後に行われる締約国の報告義務とそれに対する国連の委員会による総括評価に関する情報提供も行われた。最後に、平成28年1月に仏韓の国立研究所から専門家招聘して実施されたNISE特別支援教育国際シンポジウムについて基調講演、各国報告、討議の内容と今後の方向性について報告がなされた。

（以上、要項p13参照）

「特別支援教育教材ポータルサイトについて」の事業報告

報告者 新谷 洋介（教育情報部）

文部科学省は平成25年度に「障害のある児童生徒の教材の充実に関する検討会」を組織し、報告書を取りまとめ、その提言に基づき、平成26年度及び平成27年度に「学習上の支援機器等教材活用促進事業」を実施した。その成果を普及させる仕組みとして措置された「学習上の支援機器等教材普及促進事業」により本研究所がポータルサイトを平成27年3月に開設したことについて報告がなされた。

（以上、要項p14参照）

「Webによる講義配信について」の事業報告

報告者 日下 奈緒美（教育研修・事業部）

本研究所が実施するICTを活用した教員の専門性向上充実事業のうち、Webによる講義配信について報告がなされた。平成28年4月から、利用者の利便を考え個人登録制に移行すること、免許法認定講義配信事業を視覚障害教育領域及び聴覚障害教育領域において開始することについて紹介がなされた。

（以上、要項 p15 参照）

「ICT活用実践演習室について」の事業報告

報告者 梅田 真理（教育研修・事業部）

ICT機器等を活用した指導の充実・普及を図るICT活用実践演習室の新設については、各障害種の特性に応じた、研修員のICT活用能力向上のための演習に対応していること、授業者の視点で授業を見ることが可能なウェアラブルカメラシステムを設置したこと等について報告がなされた。

（以上、要項 p16 参照）